

工学研究科 工業化学専攻

大規模生産に関する目的
工業化学専攻は、化学の工業的応用を中心とし、研究を以て、物質・材料の創製及び評価、製造・エネルギー、環境保全、化学プロセス、生物・環境化学等に関する工学の発展の促進を目的とし、工学の発展に貢献することを目指す。また、人財育成の目的を達成し、社会に貢献することを目指す。専攻の卒業生は、化学の工業的応用に関する高度な人材を育成する。

研究の進め方について
工業化学専攻においては、学生段階で修士・修士、博士課程、専門知識を基礎として、21世紀専門科目「専攻研究」により、高い専門性を身につけるとともに幅広い基礎的な知識を身につけること、工業化学の発展に貢献することを目指す。また、工学の発展に貢献することを目指す。専攻の卒業生は、化学の工業的応用に関する高度な人材を育成する。また、人財育成の目的を達成し、社会に貢献することを目指す。専攻の卒業生は、化学の工業的応用に関する高度な人材を育成する。

※専攻開設の目的や関係機関が定める科目がある中で専攻単位の開設時期は関係機関に依頼する

